

館山市長が初代会長に就任

「恋人の聖地観光協会」設立

ゲストのタレントらと写真撮影に応じる初代会長の金丸謙一館山市長（後列左端）＝東京都内で



「恋人の聖地」に選ばれたスポットがある全国各地の自治体などが参加する「恋人の聖地観光協会」が設立され、初代会長に館山市の金丸謙一市長が就任した。

「恋人の聖地」は、NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）が主催する事業。北海道の幸福駅など全国百三十七カ所が選ばれている。県内では、京成バラ園（八千代市）、千葉ポートタワー（千葉市）、鏡ケ浦から富士の見えるまち

館山（館山市）など五カ所が認定されている。

今月十九日に都内で開かれた設立総会では、協会顧問のファッションデザイナー桂田美さんや、華道家假屋崎省吾さんらも参加して盛り上げた。

館山市ではデートやプロポーズにふさわしい場所として洲崎灯台、城山公園、館山夕日栈橋の三カ所を想定しており、「協会の広域的な取り組みを通じて、魅力的なアップに努めたい」としている。（北浜修）